

第 30 回高齢者排泄ケア講習会

日 時：平成 24 年 2 月 25 日（土）14:00 ～ 17:00

場 所：福岡国際会議場 5 階 中会議室 502・503

〒812-0032 福岡市博多区石城町 2-1

参加費：3,000 円 募集定員：100 名 **※事前申込が必要です**

【申込方法】

■必要事項①所属施設名・住所（施設に所属してなければご自宅の住所で結構です）②氏名（ふりがな）③電話番号④「第 30 回講習会受講希望」と明記のうえ、ハガキもしくは FAX にて下記事務局までお申込ください。**申込締切日は平成 24 年 2 月 16 日(木)です(当日消印有効)。2 月 21 日(火)までに先着 100 名様へ入場券を送付します。入場券がお手元に届かない場合は お申込みが受け付けられておりませんので、下記事務局までご連絡ください。**

■入場券がない場合は受講できません。当日の申込は受付けておりませんのでご了承ください。

■当委員会ホームページ（<http://fukuokahaisetsu-net.org/>）でも申込を受け付けておりますので、ぜひご覧ください。

■締切日以降は、お電話にて直接お問合せください。締切日前でも定員になり次第、締め切らせていただきます。

■お申込によりご提供いただく個人情報、講座出欠および以外の目的で使用されることはありません。

テーマ：カテーテルの挿入・留置をめぐる問題とその解決方法

主旨

医療現場においてはカテーテルを尿道に挿入することはごく普通に行われていますが、時にカテーテル挿入が困難な症例に遭遇することがあります。またそのまま尿道にカテーテルを留置した場合、どのような点に注意して管理を行っていけば良いのか、わかっているようでわかっていないことも少なくありません。今回の講習会ではカテーテルの挿入と留置に関連した諸問題を整理し、最低限知っておかねばならない知識や技術の確認と、問題症例への対処法を学べるように企画しました。

■ 開会の挨拶／宮崎良春 先生（特定非営利活動法人 福岡高齢者排泄改善委員会 理事長）

■ 司会・進行／武井実根雄 先生（特定非営利活動法人 福岡高齢者排泄改善委員会 事務局長）

1. カテーテル挿入に伴うトラブルとその解決方法（14:00 ～ 14:50）

- | | |
|----------------|--------------------------|
| 1) 知っておくべき解剖 | 2) カテーテルの種類と使い分け |
| 3) 太さの選び方 | 4) カテーテル挿入のテクニック 男性編、女性編 |
| 5) トラブルシューティング | 6) その他 |

講師：武井実根雄 先生（原三信病院泌尿器科 部長）

藤川暢子 さん（原三信病院看護部 科長）

2. 留置カテーテルに伴うトラブルとその解決方法（15:00 ～ 15:50）

- | | |
|---------------------|------------------------|
| 1) カテーテルの固定方法 | 2) 交換 and/orb 抜去のタイミング |
| 3) 長期留置カテーテル患者の管理 | 4) カテーテル留置による膀胱機能への影響 |
| 5) カテーテル抜去時に注意すべきこと | |

講師：山下博志 先生（日本海員掖済会門司病院泌尿器科 部長）

真矢正代 さん（原三信病院 看護師）

3. カテーテルと尿路感染（16:00 ～ 16:50）

- 1) なぜ感染が起こるのか 2) 留置カテーテル患者の尿路感染への対処法 3) 感染を予防するには

講師：高橋 康一 先生（医療法人財団池友会 福岡新水巻病院泌尿器科 部長）

未定（看護師）

4. まとめ（16:50 ～ 17:00）

■ 閉会の挨拶／山口秋人 先生（特定非営利活動法人 福岡高齢者排泄改善委員会 副理事長）

共催：特定非営利活動法人 福岡高齢者排泄改善委員会・杏林製薬株式会社

後援：福岡市泌尿器科医会・福岡市医師会

NPO 法人 福岡高齢者排泄改善委員会 事務局（月曜～金曜 9:00～17:00 土・日・祝日 休）

〒812-0033 福岡市博多区大博町 1-8 TEL:092-282-5910 FAX:092-282-5812

～会場までのアクセス～

